

令和7年4月

学びの多様化学校 「かがやき」開設



「かがやき」の教育目標

- ★ **自分自身を輝かせる**ために、
自分の良さや自分のもっている力に気付く
- ★ **自分がいる場所を輝かせる**ために、
周りの人の良さを発見し、自分らしく関わる力を育む
- ★ **自分の進む道を輝かせる**ために、
地域や社会で自立できる力を育む



学びの多様化学校ってどんなところですか？

府中市立教育センターの5階に「府中市立浅間中学校」の「分教室」として設置するもので、不登校の状況に応じた特別のカリキュラムを編成し、基礎・基本の定着や体験活動の充実等を図り、生徒の社会的自立を目指す学校です。
「かがやき」に入室する生徒の学籍は本校である浅間中学校となります。

「かがやき」の教育目標を実現するための主な基本方針

人権教育や道徳科の取組を通して、生徒同士が互いの違いを認め、自分の大切さに気付くとともに、他者の大切さにも気付くことのできる心や態度を育成します。

生徒の学習状況を踏まえた学習形態を効率的に取り入れることで、生徒一人一人に応じた学びの定着を図ります。

成功体験を数多く体験させていくため、全ての教育活動で、「できた」、「できる」との実感を感じる場面や自己決定する機会を設定して自己肯定感の醸成につなげます。

学校行事や係活動などの取組を通して、集団の一員としての役割に気付かせ、個々の生徒の実態に応じて、仲間とのきずなを深めたり、より良い人間関係を創り上げたりする力を育みます。

キャリア教育に関する学習を計画的に実施していくことで、社会的な自立に向けて、働くことの意義を理解したり、自分の特性や適性に気付いたりすることのできる機会を増やします。

どのような生徒が対象になりますか

市立中学校に在籍している不登校状態にある生徒で、入室に関する事前相談及び体験入室等を行った上で、入室することがその生徒にとって不登校の状況改善にとってふさわしいと入退室検討委員会で判断された場合の生徒が対象となります。

なお、入退室検討委員会では、不登校児童・生徒の社会的自立に向けて、定期的に外出ができたり、生活リズムの改善を図ろうとしていることや、他者とコミュニケーションを図ろうとする意欲があることなどを踏まえ、生徒の入退室について、総合的に判断します。

どのような教育活動を行いますか

- ◆ 9教科の授業を教科書や一人一台タブレット端末を使い、計画的に実施します。
- ◆ 教科や個々の生徒の学習状況に応じて、学年毎の授業、全学年での一斉授業、習熟度等のグループ学習、個別学習などの学習形態を取り入れます。
- ◆ 月に1回、水曜日の午後には、様々な分野で活躍されている方を講師として招いた「キャリアデザイン」の授業を行います。
- ◆ 毎日、9時から9時15分の時間を「かがやきタイム」として、デジタル教材等を活用して、自分の学習状況に合った学習を行います。
- ◆ 自分たちで、ルールや遊びなどを決め、生徒が主体となった校外学習を行います。

学籍はどうなりますか

府中市の学びの多様化学校は、「府中市立浅間中学校」の分教室となりますので、入室が決定すると浅間中学校に在籍することとなります。浅間中学校以外からの生徒が入室する場合は、転籍の手続きが必要となります。

通学の方法はどうなりますか

公共交通機関を利用して通学します（通学定期の申請は可能です）。

給食はどうなりますか

「かがやき」で1日を過ごすため、他の府中市立学校と同様に府中市立給食センターで調理した給食を提供します。

府中市の不登校や不登校傾向の生徒への支援にはどのようなものがありますか

スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、教育支援センター「けやき教室」等の連携を図り、不登校の未然防止、早期解消、学校復帰に向けた様々な取組を行っています。また、これに加え、令和5年度から、サポートルームを全ての小・中学校に設置し、教室に入りづらさを感じている児童・生徒が別室での授業を受けることができるようにしています。



【学びの多様化学校「かがやき」】

〒183-0015 東京都府中市清水が丘1丁目3番地
府中市立教育センター5階
(京王線東府中駅 徒歩2分)



【本校 府中市立浅間中学校】

〒183-0001 東京都府中市浅間町1丁目1番地



【府中市教育委員会】

〒183-8703 東京都府中市宮西町2丁目24番地

